

## 人と人との繋がりを大切に さらなる飛躍を！



東部地区長  
裾野市立東中学校  
朝倉和也（昭57卒）

東部地区長を拝命し、二年目となりました。日頃より、会員の皆様には、ご支援とご協力をいただいていることにつきまして、感謝申し上げます。歴代の先輩方の築いてくださった活動を大切にしながら、より発展するためには、人と人との繋がりを大切にしながら皆様と協力し、取り組んでいきたいと考えております。微力ながら取り組みを継続中であります。

さて、激動する世の中、母校日体大も大きく変化していると伺っています。新たな学部の新設等新たな取り組みもスタートさせているとのことです。そして、日体大生の就職は教職約二割、民間企業七割と多様化の傾向が顕著であるという松田会長より、既に会報にて報告がありました。したがいまして、教職関係者の減少、情報保護問題等によって会員の把握が難しいことが大きな課題となっています。そこで、東部地区総会並びに退職者を囲む会、平成二十五年より東部地区に会場を移した「全日本大学女子選抜駅伝競争大会」の応援等をさらに充実させていくことにより、情報交換を密にしな

がら、会員の把握に努めてまいりました。東部地区では、活動の活性化のために出来る限り具体的な活動計画を立て支援していくことを地区の活動方針に挙げています。今後も多くの会員の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

### 同窓生の絆



中部地区長  
静岡市西奈児童館  
櫻田人士（昭55卒）

中部地区長を拝命し、十年以上の年月を経てしましました。同窓会活動そのものについては、大学を卒業と同時に一役員として参加をさせていただいたのが最初でした。それから三十八年間同窓会活動に携わり現在に至ります。

昨年度末で教育現場を退職し、社会福祉法人静岡市社会福祉協議会に

が四名（先輩三名）、ご主人が同窓生であるという方が一名勤務しております。現在、中部地区的活動は自分の力の無さで停滞しているのが現状です。しかし、一緒に勤務する同窓生からの励ましのお言葉や「年会費を納入しました。」とのメールをいただき同窓生の絆の強さを改めて感じています。

日本大卒業生としての魂を継承しつつ地区活動の再興に向けてチャレンジをしていきたいと思います。

日本大静岡県同窓会組織の充実・発展のために中部地区同窓生の力を

お貸しください。

### 日本体育大学のおかげ



西部地区長  
浜松市立浜名中学校  
山下修平（昭58卒）

今年度から西部地区長を拝命しました。多くの先輩方のご尽力により、西部地区として同窓会活動が今日まで受け継がれてきたことをありがたく思っています。

自分がこの職業に就き、幸せな生

が四名（先輩三名）、ご主人が同窓生であるという方が一名勤務しております。現在、中部地区的活動は自分の力の無さで停滞しているのが現状です。しかし、一緒に勤務する同窓生からの励ましのお言葉や「年会費を納入しました。」とのメールをいただき同窓生の絆の強さを改めて感じています。

そのための応援機関として同窓会は存在しています。

スポーツ界において日本、世界の檜舞台にたつ日本大関係者の活躍を祈っています。と同時にこれからの中止卒業生は、教育界だけでなく、一般公務員、一般企業など幅広く地域を支える人材として羽ばたいています。

そのような、幅広い分野で活躍する日本体育大学を大好きに思う一人として、まず、できることとして同窓生の交流と日本体育大学の応援をしていきたいです。それには同窓の皆様一人一人のお力添えが必要となります。どうぞよろしくお願ひします。

### 言つは易く行つは難し



日本体育大学同窓会会长  
瀧澤康二（昭40卒）

静岡県同窓会の皆さん、お元気ですか。平素より同窓会発展のためにご支援・ご協力を頂き、誠に有難う

その母校を卒業した同窓として、母校の応援、自分が諸先輩からしていただいた数々の温かい励ましや支えを今後活躍する現在の学生に少しでも、日体大で学んでよかったです。有意義な生活であった。と感じながら、卒立つて欲しいと常々願っています。

そのための応援機関として同窓会は存在しています。

スポーツ界において日本、世界の檜舞台にたつ日本大関係者の活躍を祈っています。と同時にこれからの中止卒業生は、教育界だけでなく、一般公務員、一般企業など幅広く地域を支える人材として羽ばたいています。

そのような、幅広い分野で活躍する日本体育大学を大好きに思う一人として、まず、できることとして同窓生の交流と日本体育大学の応援をしていきたいです。それには同窓の皆様一人一人のお力添えが必要となります。どうぞよろしくお願ひします。

そのような、幅広い分野で活躍する日本体育大学を大好きに思う一人として、まず、できることとして同窓生の交流と日本体育大学の応援をしていきたいです。それには同窓の皆様一人一人のお力添えが必要となります。どうぞよろしくお願ひします。